

2018年（平成30年）9月6日
日本貨物鉄道株式会社

地震による貨物列車の影響について （9月6日12時現在）

2018年（平成30年）9月6日午前3時8分に発生した北海道胆振地方を震源とする最大震度6強の地震により、貨物列車の運行にも以下とおり影響が発生しております。

1. 貨物列車の運行を見合わせている区間

・北海道内全域

津軽線・海峡線・道南いさりび鉄道線 青森信号場・函館貨物間
函館線 函館貨物・長万部 間
札幌貨物ターミナル・旭川 間
室蘭線 長万部・沼ノ端・岩見沢 間
千歳線 沼ノ端・札幌貨物ターミナル 間
宗谷線 旭川・北旭川 間
石北線 新旭川・北見 間
石勝線 南千歳・新得 間
根室線 滝川・富良野 間
新得・釧路貨物 間

※ 弊社ホームページ「現在の輸送状況」も御覧ください

2. 貨物列車の運転状況

北海道内を走行する列車は全て道内で運転を中止しています。また本州と北海道の間を結ぶ列車についても運転を中止しています。

なお現在のところ、運転再開の見通しはたっておりません。

※ 弊社ホームページ「現在の輸送状況」も御覧ください

（参考）本州・北海道間の鉄道貨物輸送の概要

列車本数 定期40本臨時11本（合計51本）

平日一日当り輸送量（2017年9月実績） 約21,000トン/日

※ 北海道内のみの輸送量も含む。

主な品目 北海道向け 宅配貨物、飲料水、加工食品、書籍等

北海道発 農産品（馬鈴薯、玉ねぎ）、自動車部品、紙製品等